

# サンレモだより

令和元年度 後期号



(編集)

医療法人 佐世保同仁会  
サン・レモリハビリ病院 広報部  
佐世保市江上町4848-1  
☎ (0956) 58-5900

## CONTENTS

佐世保国際通り病院の新築工事安全祈願祭	1~3
齊藤名誉院長の叙勲のお祝い	4
新副院長紹介	5~7
新事務長紹介	8
ねんりんピックでの受賞報告 他	9
通所リハビリイベント 報告	10

<http://www.sasebo-doujinkai.com/sanremo/>



# 佐世保国際通り病院の新築工事が始まりました

2019年9月2日の起工式の様子について、理事長よりご報告を致します。

## 佐世保国際通り病院新築工事安全祈願祭 理事長報告

いよいよ待ちに待った佐世保国際通り病院の新築工事が始まりました。

令和元年9月2日(月曜日・大安)午前10時より、旧佐世保同仁会病院のあった浜田町で、「佐世保国際通り病院の新築工事安全祈願祭並びに起工式」がおごそかに行われました。

### 神事式次第

- ・修祓の儀
- ・降神の儀
- ・献饌の儀
- ・祝詞奏上
- ・敷地の祓
- ・地鎮行事



初めの儀 医療法人 佐世保同仁会  
 敷入の儀 医療法人 佐世保同仁会  
 杭打の儀 清水建設 株式会社

理事長 浅井 貞宏  
 理事 友廣 佳美  
 九州支店 副支店長 野瀬 宏之 殿

#### ・玉串奉奠

1. 宮地嶽神社
2. 医療法人 佐世保同仁会
3. 株式会社 親和銀行
4. 清水建設株式会社
5. 株式会社 梅村組
6. 株式会社 とみたメンテ

齋主 殿  
 理事長 浅井 貞宏  
 本店営業部 部長 大串 祐一 殿  
 九州支店 副支店長 野瀬 宏之 殿  
 代表取締役社長 梅村 良輔 殿  
 代表取締役 富田 耕司 殿

- ・撤饌の儀
- ・昇神の儀
- ・神酒拝戴の儀
- ・斎主退下
- ・一同退下
- ・理事長挨拶



神事中、(降神の儀)の時、急に雷雨となり、神様の御降臨となりました。  
 しかし式場の仮設テントは一点の雨漏りもなく、また、白砂や玉砂利も美しく、  
 冷房完備で施工建設業者様の信頼性を示していました。  
 以上にて滞りなく神事を完了しました。  
 締めとして、私より感謝の御挨拶をさせて頂きました。





式場入口



式場テント内部

## 理事長挨拶

本日は御多忙にもかかわらず佐世保国際通り病院の安全祈願祭並びに起工式にご列席を賜り、誠にありがとうございました。

斎主を勤めて頂いた宮地嶽神社様のおかげで滞りなく無事に神事を完了いたしました。

高齢化の進む佐世保地域の医療に、地域包括、医療療養、健康診断の面から貢献できる病院を作りたいとの齊藤新院長・友廣理事さらに荒木副院長の大いなる熱意のもと、この元佐世保同仁会病院の地に佐世保国際通り病院の新築は計画されました。

清水建設の設計部の皆様の行き届いた設計のもとで、この地に鉄骨造6階建、延べ床面積4,754㎡、地域包括病床34床・医療療養病床60床の規模で来年11月末の完成を目指していよいよ建設がスタートします。

工事をお引き受けいただく清水建設様、梅村組様、とみたメンテ様はいずれも病院建設において素晴らしい施工実績を誇る企業様であり、私どもも絶大なる信頼を寄せているところでございます。三社の連携の元、安全に十分ご配慮いただき、素晴らしい病院の完成を、首を長くして待っております。

ならびましてご来賓としてお越しの、資金面でサポートいただく親和銀行様、駐車場などでお世話になります西部産業様、本村ビル様、皆様本当にお世話になります。皆様は私達新病院のお向かい様、両隣様でもございます。今後工事中は騒音や車両の通行など色々ご迷惑をおかけすることと存じます。なにとぞご寛容頂けますようよろしくお願い申し上げます。

以上言い尽くせませんが、安全祈願祭にあたり私からの感謝ならびにご挨拶とさせていただきます。本日は本当にありがとうございました。

令和元年9月2日  
浅井 貞宏

なお、この安全祈願祭は長崎新聞並びにTVSスポットイン佐世保で報道されました。



## 友廣 佳美 理事 御挨拶

地鎮祭・起工式では雨天で足元の悪い中、また御多忙中にもかかわらずご列席を賜り誠にありがとうございました。

新病院の建設は多年の念願であり、何年も前から建設を計画いたしておりました。この病院は法人の拠点としてだけでなく医療機関の拠点としての役割と期待を背負っております。地上6階建て最新の医療機器と電子カルテを導入し、全体を効率的に運用できる建物にするつもりでございます。この病院が完成いたしますと能率も向上し、皆様にも喜んでいただけるものと自負しております。本日地鎮祭を滞りなく済ませることが出来ましたのも、ひとえに地元の皆様、各お取引様そして関係各位のご支援のおかげと深く感謝いたしております。

また着工に先立ちまして計画段階から多くのご協力を頂いた清水建設様には改めて御礼申し上げます。工事をお引き受けいただく清水建設、梅村組、とみたメンテ様は業界でも屈指の施工業績を誇る企業であり、私どもも絶大な信頼を寄せているところでございます。

皆様にはこれから15ヶ月にわたりご尽力をお願いすることになります。工事の安全と建物の無事完成を心よりお願いいたしまして、私からの御挨拶とさせていただきます。何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



## 齊藤 厚 名誉院長 御挨拶



この度、待ちに待った新病院、「佐世保国際通り病院」の地鎮祭が厳粛な中にも和やかに執り行われました。新病院は来年11月末の完成予定ですが、完成イメージのような佐世保の街にマッチした凛々しいたたずまいの病院です。

地域のみなさまが気楽に何時でも来ていただけるような暖かくて思いやりのある病院を目指して職員一同日々研修を行っているところであります。もうしばらくの間、開院を楽しみにお待ちしております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



佐世保国際通り病院  
完成イメージ



## 齊藤 厚名誉院長「瑞宝中綬章」受章おめでとうございます



齊藤 厚 名誉院長



瑞宝中綬章



令和元年 春の叙勲 勲章伝達式

### 浅井理事長からの、受章に際してのお祝いの言葉です。

齊藤先生は今度、令和最初の叙勲で「瑞宝中綬章」を受章されました。

令和元年5月28日、皇居において新天皇陛下に拝謁されました。

このお目出たい叙勲の機会に、齊藤先生の御業績の一部を紹介させていただきます。

先生は、昭和40年に長崎大学医学部を卒業され、細菌学教室大学院へ進まれ腸炎ビブリオの研究で医学博士の学位を取得されています。

昭和49年より第二内科の文部教官を務められ、昭和54年、文部省在外研究員として米国カリフォルニアUCLAへ留学され、在郷軍人病(レジオネラ肺炎)の研究をされました。

昭和55年、帰国され助教授に昇任され、56年には日本で第1例目になるレジオネラ肺炎を発見されました。さらにレジオネラの研究を進められ、その診断・治療・予防・疫学(温泉、クーリングタワー等)を確立され、日本感染症学会の二木賞を受賞されました。また先生はこのレジオネラ菌と関連して、新菌種 *Legionella nagasakiensis* を発見命名されています。

昭和62年、琉球大学医学部第一内科教授に就任されました。沖縄や世界の熱帯で重要な敗血症・肺炎・化膿性髄膜炎を起こす糞線虫の研究をされ、その診断と治療を確立されました。その治療薬イベルメクチン(ストロメクトール)は、ノーベル賞を受賞された大村智先生が発見された抗生物質です。齊藤先生のこの業績により世界の熱帯に数千万人いる糞線虫症患者の診断・治療法が確立されました。これにより先生は、化学療法学会の志賀・奏賞を受賞されました。また国際的には中国中山医科大学(広州市)において感染症学術指導をされています。

平成17年、退官され、琉球大学名誉教授となられ、日本赤十字社長崎原爆諫早病院の院長を勤められました。

平成22年よりサン・レモリハビリ病院の名誉院長として来ていただきました。

平成23年、無理をお願いして佐世保同仁会病院の院長になっていただきました。

このような素晴らしい業績をお持ちの齊藤先生と一緒に働けることを大変うれしく思います。

新病院「佐世保国際通り病院」へ向け、齊藤先生の「瑞宝中綬章」受章の喜びをかみしめながら頑張りましょう。齊藤先生、叙勲本当におめでとうございます。みんなの喜びです。

理事長 浅井 貞宏



## 新副院長就任ご紹介

浅井理事長より、3名の新副院長就任に際してご紹介です。

今度平成31年4月より南 寛行先生(サン・レモリハビリ病院 外科系)、下田 照文先生(サン・レモリハビリ病院 内科系)、荒木 潤先生(サン・レモリハビリ病院と佐世保国際通り病院担当)の3人の先生方が副院長に就任されました。先生方を紹介させていただきます。

### 南 寛行 先生

昭和48年長崎大学医学部卒業、長崎大学第一外科入局し、昭和56年医学博士、第一外科で教官をされたあと、昭和62年、佐世保市立総合病院外科医長、平成13年外科系管理診療部長を勤められました。この頃、肺癌など呼吸器疾患の治療で大変お世話になりました。平成19年退職され他院を経て、平成22年4月よりサン・レモリハビリ病院で活躍されています。

先生は下記の学会等による専門資格などを取得されています。

日本外科学会(指導医、専門医)、日本胸部外科学会(指導医、認定医)

日本呼吸器外科学会(指導医・専門医・評議員)、日本呼吸器内視鏡学会、日本肺癌学会

日本呼吸器学会、日本臨床外科学会、日本消化器外科学会、日本静脈学会

日本甲状腺外科学会、日本乳がん検診学会、日本医師会認定産業医

### 下田 照文 先生

昭和54年熊本大学医学部卒業し、長崎大学第二内科入局、いっしょにアレルギー・気管支喘息の研究をしました。

昭和60年、米国南フロリダ大学内科アレルギー科留学し、気管支喘息の研究

平成4年 長崎大学第二内科文部教官、医学博士

平成13年 同助教授就任

平成14年より国立病院機構福岡病院臨床研究部長として気管支喘息、呼吸器疾患を中心に英文和文論文も多数。

平成29年より、サン・レモリハビリ病院で活躍されています。

先生は下記の学会等による専門資格などを取得されています。

日本内科学会認定医、日本呼吸器学会専門医・指導医

日本アレルギー学会専門医・指導医、日本医師会認定産業医



## 荒木 潤 先生

- 昭和53年 長崎大学医学部卒業、病理学の大学院にて医学博士。  
昭和57年 長崎大学第二内科入局  
昭和62年 佐世保市立総合病院内科部長。この頃、第42回日本呼吸器学会九州地方会事務局局長として、荒木先生にお世話になりました。  
平成11年 山口県立総合医療センター呼吸器内科部長  
平成19年 山口大学大学院内科学講師  
平成22年 千住診療所院長  
平成31年 サン・レモリハビリ病院副院長(佐世保国際通り病院)

先生は下記の学会等による専門資格などを取得されています。

日本内科学会認定医、日本呼吸器病学会認定医及び指導医、日本感染症学会、認定医及び指導医  
日本呼吸器内視鏡学会認定医及び指導医、日本禁煙学会認定医及び指導医  
日本プライマリケア学会認定医  
日本咳嗽学会認定医、ICD(インфекションコントロール ドクター)、舌下免疫療法登録医

このように素晴らしい業績を持っておられる3人の新副院長は、今後ともサン・レモリハビリ病院さらに新病院の益々の発展にご尽力頂けると楽しみにしております。  
どうぞよろしくお願いいたします。 理事長 浅井 貞宏

## 自己紹介

それぞれの先生方に、自己紹介のコメントを寄せて頂きました。



よろしくお願ひします

副院長 南 寛行

副院長を拝命しました南と申します。私は1972年母校の長崎大第一外科に籍を置き、一般外科習得後は呼吸器外科や血管外科に従事してきました。佐世保市においては、総合病院勤務の20年間に1000例を超える原発性肺癌切除を経験し、お世話になった方々に感謝しています。この間に肺の手術を受けられた友廣前理事長の術後を診ていた経緯もあり、これが当院勤務のきっかけになったようです。その後、またたく間に時が流れ、私はここにお世話になって8年が過ぎました。古い肩書は呼吸器外科指導医、呼吸器専門医ですが、現在は総合医として、広く診療に従事することを心掛けています。

午前中は胃カメラや腹部エコー検査に参加し、その後病棟回診。午後は血管エコー検査や時には気管支ファイバーによる喀痰吸引などを行っています。本邦における療養病床再編では、医療の必要度が低い医療区分1は介護施設や介護医療院などへの転換が進んでいます。医療療養病床である当院の20:1配置からみると、医療区分2、区分3が全体の80%以上必要で、単純に考えればそれに見合った医療処置が必要となります。特に医療区分3には酸素療法のみならず、人工呼吸器、胸腔ドレーン法、中心静脈栄養、気切などの処置が挙げられています。しかし認知機能の低下や癌の進行などから、医療処置の困難な患者様がおられるのも事実です。院内の各部署と協力し、より良い医療を提供できるよう努力したいと思ひます。





## 自己紹介と抱負

副院長 下田 照文

長崎北高、熊本大学医学部卒業後、長崎大学第二内科入局。1985年から1年3ヶ月、アメリカ、フロリダ州、南フロリダ大学内科アレルギー部門に留学し喘息の研究に従事。帰国後、長崎大学第二内科10年間、その後国立病院機構福岡病院(旧国立療養所南福岡病院)15年間勤務。一貫して呼吸器内科とアレルギーの専門医として研究と診療に従事。2017年3月福岡病院定年退職後、サン・レモリハビリ病院に勤務して3年目に入りましたが、療養型病院の診療にもだいぶ慣れてきました。

2019年4月から内科系の副院長になりましたが、日々の業務は安全、安心の気持ちをもって診療に従事していくことに変わりはありません。リハビリの先生方と一緒に夕方病院周囲を散歩していますが、ストックを釣り竿に持ち替えて病院下の海ででっかい魚を釣り上げて、厨房でさばいてもらい、おいしく食するのが夢と抱負です。



## 佐世保国際通り病院副院長に就任して

副院長 荒木 潤

本年4月より佐世保国際通り病院の副院長として勤務するようになりました。長崎大学第二内科出身で、専門は呼吸器内科です。

病院長 齊藤 厚先生、理事長 浅井 貞宏先生は今までにご指導いただいた恩師にあたり、再びお仕事が一緒にできることとなり大変感慨深く感謝しております。当院には同門の先生方や佐世保総合病院

時代に一緒に働いていた先生方もおられ安心して楽しく仕事をさせて頂いています。この度、新病院ができるにあたり、その準備段階から携われることで楽しみです。新病院では、大病院ではあまり見てもらえない一般呼吸器を対象に力を入れます。今後、呼吸器疾患の診断機器として、より短時間で低被曝で撮影でき、肺気腫病変の面積測定、仮想気管支鏡、気管支ナビゲーションもできる80列の多列CTスキャンやNBI可能な気管支鏡、更にモストグラフなどを整備し、呼吸器の診断を向上させ治療に当たります。最近増えている睡眠時無呼吸症候群に関しても、正確に診断できるよう、シャワー、トイレ付きで防音設計の快適で綺麗な検査室を作る予定です。また佐世保市内ではあまり専門的に行われていない呼吸器リハビリなども力を入れていきます。職場ではより安全で、皆様がやる気の出る環境作りにも取り組んでいきたいと思っています。どうか皆様のご協力、ご支援をお願い致します。



## 同人社務長交代ご紹介

浅井理事長より、同人社務長交代及び新事務長就任に際してのご紹介です。

### 鳥田 祐行 前同人社務長

平成31年3月31日付けで退任され、今後は参与として同人社のため引き続きご尽力いただくことになりました。鳥田前事務長は長年親和銀行に勤務され、早岐支店長も務められました。

平成20年サン・レモリハビリ病院において頂き、平成22年からは同人社務長として法人の非常に困難な時期を支えていただきました。本当にありがとうございました。感謝いたしております。今後は参与として同人社のサポートをよろしくお願いいたします。

### 鶴崎 耕一 新同人社務長

事務長は、昭和46年立命館大学経済学部を卒業、同年佐世保市役所に入職されています。

その後、平成9年に企画調整部長、平成11年には総務部長、平成13年には教育長の要職を歴任され、佐世保市を支えてこられました。私自身も総合病院の時には大変お世話になりました。

平成20年には長崎国際大学事務局長を務められるとともに、長崎県教育委員でもあらわれました。今度鶴崎事務長に同人社に来て頂き、大変嬉しく思います。

佐世保市・長崎県での事務長の信頼が、今後同人社、新病院にとって大きな助けになるものと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

鶴崎事務長、鳥田参与、今後ともサン・レモリハビリ病院と新病院をよろしくお願いいたします。

理事長 浅井 貞宏



### 一歩ずつ

### 法人事務長 鶴崎 耕一

今はもう、梅雨明けの夏の日差しが厳しくなる時期ですから、入社してもう4か月が過ぎました。まだまだ未知のことが山積する中、右往左往している毎日です。

4月から医療法人佐世保同人社の職員として、医療という未知の世界に足を踏み入れたのですが、果たして職場に溶け込んでいるのか不安も感じながらの日々です。

医療は、日本が超高齢社会となり、健康寿命をどのように延長させるのが課題のように思えますが、一方では、もう次の人口減少時代を見据えた医療の在り方を模索している人達もあり、その状況に驚いております。

まさに、健康寿命を考える70歳代に突入した私は、これからの人生の小さな一歩一歩を、皆様と一緒にしっかりと踏みしめていけたらと思っています。

### 新人スタッフ紹介 ～ 2019年2月から8月採用の方まで～

荒木 潤 (あらかしじゅん)	医師 医局 副院長	吉村 博司 (よしむらひろし)	ケアスタッフ 通所リハ
本田 志穂 (ほんだしほ)	管理栄養士 給食課	澤田 歩 (さわだあゆみ)	看護師 DF
長友 亮 (ながともりょう)	理学療法士 リハビリ	井ノ上澄子 (いのうえすみこ)	看護師 DF
里 夏希 (さとなつき)	作業療法士 リハビリ	種岡 優一 (たねおかゆういち)	看護師 DF
豊村 恵 (とよむらめぐみ)	事務 総務課	青山 ふみ (あおやまふみ)	看護師 BF
倉田 一輝 (くらたかずき)	放射線技師 放射線科	廣瀬 詢 (ひろせじゅん)	看護補助 3F
田中美和子 (たなかみわこ)	薬局事務スタッフ 薬局	中川 滉二 (なかがわこうじ)	看護補助 4F
柿本 邦一 (かきもとくにいち)	ケアスタッフ 通所リハ		



# ねんりんピック生きがい作品展「県老連合会長賞」受賞の報告



高瀬 芳枝 様

作品名：きめこみパッチワーク「アンの島～フレンチリバー～」で、  
「長崎県老人クラブ連合会長賞」を受賞されました。



県老連合会長賞

## 研修報告～体験学習をしました～



7月、院内の各病棟及びリハビリテーション科において、東翔高校の2年生6名さんが体験学習をしました。



## サン・レモ ギターコンサート



9月7日(土曜日)の昼下がり、村島 佳佑 様のコンサートが開催されました。楽しいひと時、ありがとうございました。

## シルバー川柳

### 「古堀に 頭下げたる 稲穂かな」

3F Y.Y様 作品

若い頃、雲仙の普賢岳に行ってふもとの田んぼを見て思いついた一句だそうです。

### 「紅葉狩り 手を引く孫の 手と比べ」

DF入院患者様 一同 作品

紅葉狩り・・・の言葉から、みんなで一緒に考えて、ひらめいたそうです。



久しぶりに力強い若い歌声を聴いて、知っている歌がたくさんあって、とても良かったです。

患者様より

素晴らしい句を、ありがとうございました。頭の体操に、いかがでしょうか？皆様、良かったらお待ちしております。



# 敬老会



## 通所リハビリ

令和元年9月14日(土)

毎年恒例!通所リハビリの敬老会を行いました。  
スタッフの歌やダンス、ボランティアの方々の  
催し物に利用者の方々・入院患者さん皆さん  
楽しんでいました。

### プログラム

- かくれいの舞(踊り)藤鶴会様
- スコップ三味線『帰ってこいよ』JA江上様
- シルバー川柳
- 『みだれ髪』『あずさ2号』(通所・歌)
- 『春一番』(通所・ダンス) ...etc



「かくれいの舞」藤鶴会 ゆい子さん



おいちゃんおばあちゃん  
いつまでも  
お元気で!

「手をたたきましょう」 託児所の子供達



「白雲の城」  
藤鶴会 ももかさん



「箱根八里の半次郎」  
藤鶴会 あずか千波さん



JA江上支部女性部の皆さん



「スコップ三味線」



「みなとさせほ音頭」



# お知らせ

## ～地域連携室より～

入院費等の経済的不安など、何かお困りごとがございましたら、お気軽にお声掛けをお願いします。患者様やご家族様が安心して療養生活を送れますようお手伝い致します。

地域連携室 辻田・横山



## ～忘れ物コーナー～



忘れ物のコーナーを2階受付に設置しています。

お心当たりのある方は、受付のスタッフにお尋ねください。

医事受付

## リハビリ総合実施計画書の運用について

目的) 毎月一回計画書を作成し、当院に入院されている患者様の生活状況並びに治療内容について明確にするとともに、患者様及びご家族様の細かいニーズを把握して、生活および治療に反映させていく狙いをもっています。

運用状況) 2019年4月より運用開始しました。書類に関して、毎月一度、病棟またはリハビリスタッフからの説明とそれに対する同意のサインが必要ですので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 編集後記

毎号編集作業が一段落すると、毎回、次号の内容についてあれこれ悩みます。今回も盛りだくさんの内容だったのですが、編集作業が佳境に入ったころ、突然、新病院の起工式開催とのニュースが飛び込んできました。ホットなニュースを原稿にするのに、数日間慌ただしく過ごしました。おかげさまで大変充実した内容になり、ほっとしております。

今回は特に、日本語表現の仕方について学ぶことがたくさんあり、貴重な体験となりました。普段何気なく使っている言葉にもっと関心を持ち、豊かな表現ができるようになりたいと思いました。皆様からのご意見・ご要望を、お待ち申し上げます。(広報スタッフ一同)

表紙の花言葉～紅葉(もみじ)～

「節制」「遠慮」「自制」「大切な思い出」

参考HP:花言葉事典

